

# 写真撮影・作品づくりのテクニックをプロから学ぶ 高校生ワークショップ「フォトスタジアム」

協力: キヤノンマーケティングジャパン株式会社

《Aコース》2023年 8月10日(木)、11日(金)

《Bコース》2023年 8月12日(土)、13日(日)

※A・Bコースともに内容は同じで、各日9:50~16:30予定です

申込締切

2023年 6月21日(水)

※応募方法については別紙をご参照下さい  
※右のQRコードから応募できます



会場: 倉敷市芸文館 アイシアター

定員: A・Bコースともに各20名程度

持参物: 16GB以上のSDカード

条件: 高等学校・高等専門学校に在籍している生徒

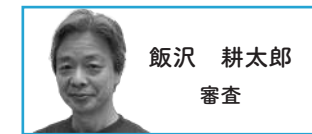
※用意できない場合はお貸ししますが、  
写真データを持ち帰ることはできません  
※撮影時、自分のカメラを使いたい人は  
持参してください

※担当教員の引率は自由です

参加費: 500円(傷害保険代他)

※交通費、宿泊費は自己負担になります

## 審査員・講師紹介



飯沢 耕太郎  
審査

写真評論家。「写真新世紀」を始め、多くの写真コンテストで審査員を歴任。現在最も影響力の強い写真評論家と言われる。



山崎 信  
講師

写真ディレクター。株式会社フォトクラシック 代表取締役。



川名 廣義  
講師

元キヤノンEOS学園講師。写真家。全国の高校生がしのぎを削る写真甲子園の審査員も務めた。一般社団法人日本旅行写真家協会正会委員。



北山 由紀雄  
講師

岡山県立大学デザイン学部学部長。県展の審査員や写真公募企画展「倉敷フォトミユラル」のプロデューサーを務める。

## 「PHOTO STADIUM」とは?

「PHOTO STADIUM」は写真公募企画展「倉敷フォトミユラル」の関連企画として開催する、高校生を対象とした写真のワークショップです。写真に対する理解を深め、作品作りの経験を積む機会を高校生に提供することを目的に、岡山県立大学デザイン学部SAKURAProjectが企画・運営をしています。

2日間の日程で、組写真作品と「倉敷フォトミユラル」に応募する単写真作品をプロの指導の下、講義やグループワークを通じて制作します。「EOS 90D」の貸し出しを行い、一眼レフカメラの基本的な使い方から作品の作りまで身につけることができる内容になっており、写真界で有名な講師たちからの貴重なお話や指導を受けられるため、写真スキルの向上を目指す方や写真に興味のある方にとって充実した2日間を過ごすことができます。

※組写真作品とは、複数の単写真から成る、あるテーマを持った作品のことで、

## ワークショップのながれ

### レクチャー



最初に、プロのカメラマンからカメラの使い方や撮影のテクニックを学びます。カメラを前に、早く撮影したいという気持ちを抑えられない人も…

### 撮影



倉敷の美観地区で撮影をします。限られた時間内でいかに多くの写真を撮るかが重要です。目標は2時間で200枚以上!!

### グループワーク



参加者でグループになり撮影した写真について意見を出し合います。色々な人の意見を聞いて新しい発見がたくさんあります。

### セレクション



撮影をした写真を眺めながら組写真にする写真を選びます。講師のアドバイスや同じグループの人の意見を参考に、写真作品を制作します。

### 講評



一人ずつ、組写真作品の講評を講師から直接してもらいます。写真作品制作の向上を目指す方にとって、とても良い経験ができます。

## 受賞者について

後日、「倉敷フォトミユラル」のディレクターである写真評論家の飯沢耕太郎氏より、本ワークショップで制作した組写真の中からグランプリ(1作品)と準グランプリ(2作品)を選出します。グランプリ受賞者には本人の写真作品のうち1枚を高級写真用紙に印刷し高級フレームに入れらものをプレゼントします。また、グランプリ、準グランプリともに賞状を授与します。



グランプリ賞品  
・高級紙  
・高級フレーム  
・賞状



デジタル一眼レフカメラ  
「EOS 90D・EF-S18-135 IS USM」  
を貸し出します。

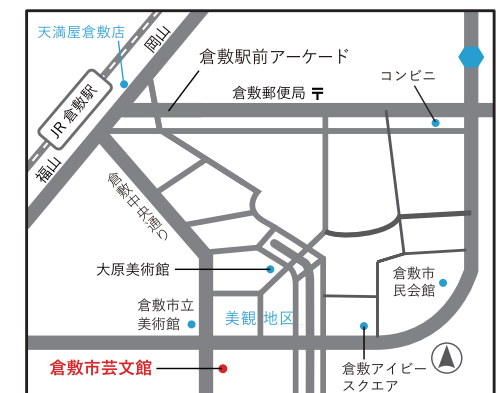
## 前回のグランプリ作品の一部



## 過去の参加者アンケートより

・撮影した写真を印刷してじっくり見ていいものを選ぶことがあまりなかったので、新鮮な気づきがあった。

前回(2022年度)のPHOTO STADIUMのアンケートでは、95%がとても満足・満足したという結果になりました。



詳しくはこちらをご覧ください  
倉敷フォトミユラルウェブサイト

▶ <https://arsk.jp/photomural/>

